

### 別紙3 前各号に付帯する事業 日本財団 地域連携事業

事業期間：平成24年4月1日～平成25年5月31日

※2か月間事業延長をしたため、5月31日をもって終了。

予 算：予算総額1,300,000円

助成金 1,170,000円

自己負担 130,000円

#### 1. 事業の目的

北海道の道東地域を拠点とする海洋系団体が活動拠点地域外とも連携してネットワークを組み、道東・北海道全域に活動を広げ全国に情報を発信する体制を築く。

このネットワークを活用して道東の海洋生態の実情を把握し発信することにより、道東の海洋生態系の環境保全・整備に貢献するとともに地元の人に道東地域の良さを再確認してもらい次世代への継承を促進する。

現状として、各団体とも取り組んでいる課題が異分野であったり、団拠点が遠隔地に点在していたりするため団体ごとのネットワークを日常的に維持するのは困難である道東地域で活動する団体が継続性をもって活動しながらネットワークを構築し意見交換や事業企画、研修などを行い持続的かつ課題解決性を併せ持ったネットワークへと強化していく。

#### 2. 事業の目標

(本事業の達成目標)

- (1) 道東地域の海洋系団体を中心とする持続性のあるネットワークを構築する。
- (2) ネットワーク会議を定期的で開催し、意見交換などを行い、各団体の知識や技術のスキルアップを促進する。
- (3) ホームページやブログなどを活用し情報の共有や地域一般に広く活動を周知・発信できる環境を整備。
- (4) 各団体がスムーズに継続的な運営を行えるように調査し、ニーズにあった情報提供や人材育成・事務的サポートを行う。

(今後の目標)

将来的には定期的に連携事業をネットワーク独自に展開し、新たな参加者を呼び込むような情報発信を行いながら、道東地域の生態系を地域の多くの人に周知し、海洋生物への理解と環境保全や環境整備を図るとともに地域の活性化のきっかけをしていく。

### 3. 事業内容

- ① 道東海洋ネットワーク会議の開催
- ② 新たな人材発掘・育成及びネットワークの構築
- ③ 釧路市内の展示施設を活用した事業連携企画や連携イベントの提示
- ④ 情報共有を目的としたホーム作り（発信・共有・蓄積）
- ⑤ 研修・講座
- ⑥ 釧路域の団体のイベントサポート

## ■ H24 年度の流れ

### 第1回全体会議

2012年4月6日（金）日本財団ビル内会議室

出席者 Bonos 廣島、Bonos 杉本、漂着アザラシの会千嶋淳・千嶋夏子、日本財団桑田

内 容：今年度の Bonos 事業案の確認、漂着アザラシの会・Orca.Org さかまた組各団体の事業計画の確認。ネットワークの必要性・法人格取得の未来性などを議題とし議論した。

### 第2回全体会議

2012年5月22日 博物館会議室 17:00～19:30

出席者 Bonos 廣島・杉本、博物館松本、遊学館小笠原、Orca.Org さかまた組笹森・西澤、漂着アザラシの会千嶋淳・千嶋夏子、日本財団桑田

内 容：本会議の趣旨説明、各事業の情報共有、NPO 法人の説明、全体スケジュールの確認、諸課題の共有

### Oeca.Org さかまた組接見

2012年7月19日

出席者 Bonos 廣島・杉本、Orca.Org さかまた組笹森

内 容： 団体の方向性について、法人格取得の意志、団体の課題等の抽出

### 釧路組での会議

2012年7月24日 博物館会議室

出席者 Bonos 廣島・杉本、博物館松本、日本財団桑田、遊学館小笠原（欠席）

内 容： 釧路組の役割について

### 第3回全体会議

2012年10月25日 釧路まちなかコンシェルジュくるる

出席者 Bonos 廣島・杉本、博物館松本、Orca.Org さかまた組笹森、漂着アザラシの会千嶋淳・千嶋夏子

内容 : ワークショップ形式での会議。議題は研修会の開催について、合同イベントについて、次年度の申請について、ネットワークの名称について、広報について。

## 道東海洋生物ネットワークの広報を目的とした facebook ページの開設

試験的にフェイスブックページを作成した。実施時期は遅かったのだが、反応は上々であった。実施に当たりアカウントを持っていない団体メンバーには、作成について話し合いをし、構成メンバーで情報を管理していく形を実現した。

今後は、効果的な運用を目指し様々なコンテンツをやっていくことを、拡充していく。

## 研修会開催

2013年3月30日(土) 13:00~17:00 まなぼつと幣舞 801.802 教室

「活動を継続していくコツ」研修会

内容 : 基調講演 霧多布湿原トラスト 副理事長 瓜田 勝也 氏

活動報告・ディスカッション

メンバー 霧多布湿原トラスト 瓜田 勝也  
常呂川自然学校 羽根石 晃彦  
帯広 NPO28 サポートセンター 千葉 利光  
美しい村・鶴居村観光協会 服部 政人  
Orca.Org さかまた組 笹森 琴絵  
漂着アザラシの会 千嶋 淳

全体会議の中で、各団体のニーズに合った学習会を要望する意見があり、その派生で実施した。一般の参加者にも参加できるように配慮した。参加団体の資金調達のためのスキルアップと、団体同士の新しい連携という目的は達成されたので、非常に成果のあった内容だったと考える。どうしても一般ではなく団体メンバーの方向を向かせた講座だったので、一般客の中ではイメージと違う研修だったかもしれません。

## 第4回ネットワーク内部会議

2013年4月11日 東京

出席者 Bonos 廣島・杉本、Orca.Org さかまた組笹森、漂着アザラシの会千嶋淳

内容 : H24年度の振り返りを目的とする会議

## **Bonos 主催 道東海洋生物ネットワーク企画展**

日時：2013年5月26日～5月30日

場所：釧路まちなかコンシェルジュくるる

内容：道東海洋ネットワーク企画展として実施。各団体の活動 PR の場としてパネル等を展示。地域市民に団体や活動の周知を行った。他にも、試験的な取り組みをいくつか実施した。寄付金 BOX の設置、アンケートによるニーズ調査、今までにない連携先の発掘、民間企業とのコラボによるグッズ作成などを実施した。

また同期間内にお散歩クイズラリーを実施し、まちなかの回遊と新たな施設等との連携を図った。

実施日や広報等には課題は残るものの、試験的に取り組んでみた内容には「一定の効果があることがわかった。次年度以降、内容等を変更し実施してみる価値はあると実感した。

## **H24 年度を振り返って…**

### **1. スケジュール調整が難しい**

今年度、会議やイベントなどの企画を立てていましたが一緒に時期を合わせて“何かをする”ということの難しさを感じました。皆さんの際には時期さえ合えばという言葉が頂いていますので H25 年度は試行錯誤しながら何かを一緒にするといった形を取りたい。

### **2. 想いの温度差**

今年度から Bonos がネットワークに入り活動し始めた際に感じた「温度差」それぞれが活動しながらの係わりですので釧路に来た時に繋がれたらいいという当初お話しが議題にあがり「温度差」ということをかんじました。当初は2団体とも法人格取得を目指し活動していると思って係わり始めたので、こちら側の進め方を修正し、無理のない形にシフトしました。

そんな中、今回の研修会を開催しその後、参加した団体の皆さまから感想を頂いたのですが繋がった関係性の継続を皆さん望んでいるのを受け、H25 年度は繋がった団体との関係継続をしていく中でネットワークに対する温度差を埋めていけたらと考えています。

### **3. 目的の明確さ**

今年度、目的を持ってスタートしましたが成し得ていないのが実情だと感じています。ですが、前項でも言いましたが新たな関係性ができ、その中から広げていく中でネットワークとしての目的を更に明確にしていくことを念頭において H25 年度は進めていきたいと思えます。

最初の目的だった持続性を持ったネットワーク運営のきっかけのヒントは今年度の研修会で得たと感じています。それを活かして行きたい！！

**第2部**  
参加団体活動報告  
&  
ディスカッション

認定NPO法人霧多布湿原トラスト  
副理事長 瓜田 勝也 氏

NPO法人美しい村：鶴岡村観光協会  
事務局長 藤部 政人 氏

NPO法人常呂川自然学校  
理事長 羽根石 真彦 氏

NPO法人独立NPO28サポートセンター  
CEO 千葉 阿光 氏

Orca.org ほかまだ前  
代表 笹森 賢輔 氏

道東アザラシの会  
千歳 淳 氏

**第1部 基礎講演**  
認定NPO法人霧多布湿原トラスト  
副理事長 **瓜田 勝也 氏**

**NPO 必見**

活動を長く続けていくコツや事業化していくヒントなど  
環境や観光をメインに活動している団体の皆さんの生の  
声を聞ける研修会です。  
これから活動したいと夢っている人・多活動している人  
ぜひ参加お待ちしております。

**「活動を継続していくコツ」研修会**

H25.3.30(土)13:00~17:00

場所:釧路市生涯学習センター  
802.803教室

定員:50名 参加料無料

問合せ・申込  
090-6218-6061[Bonos(ポノス)]  
090-9512-2141[Bonos(杉本)]  
FAX: 0154-42-0502

主催 NPO法人Bonos(ポノス) 公益財団法人道東海洋生物ネットワーク  
後援 道東海洋生物ネットワーク 道東海洋生物ネットワーク



5/26(日) ▶ 5/30(木)

**道東海洋生物  
ネットワーク企画展  
&  
お散歩クイズラリー**

**26日限定企画**

お散歩クイズラリーに参加して、  
パンマルシェのオリジナル動物パンを  
もらおうよ♪

くしろの海にこんなに  
いっぱい動物が!!

限定50個。無くなり次第終了です。  
思いで参加してね!  
参加用紙はくしろにあるよ♪

～1年間の活動の振り返りと  
釧路沖の魅力を再発見!～

日 程: 平成25年5月26日～平成25年5月30日  
時 間: 展示 10:00～18:00・お散歩クイズラリー 10:00～16:00  
※お散歩クイズラリーは26日のみの実施です。  
場 所: 釧路までやがコンシェルジュくしろ  
問い合せ: NPO法人Bonos 0154-64-7045 (廣島・杉本)

主催: NPO法人Bonos  
共催: 道東海洋生物ネットワーク  
(Dokusery ながい九郎、日本野鳥の会十勝支部、道東財、博物館)  
協賛: 日本野鳥の会、釧路までやがコンシェルジュくしろ、Poo  
常盤川水産センター、道東海洋生物ネットワーク

Supported by  
THE NIPPON  
FOUNDATION

